KAWASAKI CITY MUSEUM 川崎市市民ミュージアム

報道発表資料
2019 年 1 月 16 日（水）

―川崎市市民ミュージアム　2019 年 3 月～4 月の企画展―

竹宮惠子 カレイドスコープ 50th Anniversary

2019 年 3 月 2 日（土）～4 月 14 日（日）
川崎市市民ミュージアム　企画展示室 1

休館日：月曜日、3 月 22 日（金）

観覧料：一般 800 円、65 歳以上・大高生 600 円、中学生以下無料

マンガ家・竹宮惠子の画業 50 周年を記念する巡回展が、待望の首都圏初開催！

退廃的な生活を送る美少年ジルベールと正義感あふれる少年セルジュ。この二人の主人公を中心に、ラコンブラード学院の寄宿舎で繰り広げられる代表作『風と木の詩』は、少年たちの同性愛、近親相姦、人種差別、虐待などのタブーに正面から取り組み、マンガ界のみならず、芸術表現の新しい扉を開きました。

『風と木の詩』『地球（テラ）へ…』『天馬の血族』などの名作を生み出し、マンガ界を革新・リードしてきたマンガ家・竹宮惠子。今までに発表したマンガは、のべ 180 作品、2 万 6,000 ページにもおよびます。

1967 年にマンガ雑誌「COM」に『ここのつの友情』が掲載されてから 50 年を記念した本展では、初公開となる『風と木の詩』の設定資料や、竹宮惠子の研究成果である精巧な複製原画「原画´（ダッシュ）」のカラーイラスト、貴重な肉筆原稿など約 150 点を展示し、マンガ家・竹宮惠子の足跡をたどります。

※川崎市市民ミュージアムは 1988 年、日本の公立館で初めてマンガ部門を設置したミュージアムです。

主催＝川崎市市民ミュージアム　協力＝新潮社、北九州市漫画ミュージアム　特別協力＝トランキライザープロダクト

画業50周年記念展
竹宮惠子 カレイドスコープ
50th Anniversary

展示構成

第1章　『風と木の詩』
第2章　デビューから『イズァローン伝説』まで
第3章　『地球へ…』&SF 作品
第4章　『天馬の血族』ほか個展描き下ろしまで

本展の見どころ

POINT①　『風と木の詩』連載前の設定資料を初公開！

竹宮惠子が『風と木の詩』の着想を得たのは 1970 年。1976 年の作品発表までには、少年たちの同性愛、近親相姦、人種差別、虐待など、その衝撃的なテーマによって編集者たちに掲載を拒まれ続ける大きな苦労がありました。

今回の巡回展では、1971 年には既に描き上げていた冒頭 50 ページのコマ割りや、作品の舞台となる 19 世紀末フランスの建築物や生活道具等を研究したスケッチなど、作家の 7 年越しの執念と熱き想いが立ち上がってくる数々の貴重な資料を初公開します。

『風と木の詩』クロッキーノート

POINT②　竹宮惠子のトークショー&サイン会、劇場版『地球へ…』の上映会を開催！

会期中は、竹宮惠子によるトークショーの開催が決定！画業 50 年の歩みを語っていただきます。また、トークショー当日にミュージアムショップで展覧会図録を購入された方のうち先着 100 名限定で、サイン会を同時開催します。さらに、翌日には劇場版アニメーション『地球へ…』の上映会を行います。今では珍しい 35mm フィルムによる上映で、当時の雰囲気を感じられる貴重な機会をお見逃しなく！

POINT③　竹宮惠子の研究成果である精巧な複製原画「原画´（ダッシュ）」のカラーイラストを展示！

「原画´」とは、コンピュータに漫画原稿を取り込み、綿密に色調整を重ねた上で印刷した、精巧な複製原画のことです。通常の複製原画と違い、傷や汚れ、描線の濃淡や色彩の階調など微妙な細部まで再現し、原画と並べても見分けがつかない程の精度を持っています。

この研究は、退色のリスクが高い原画を保存し、広く公開することで後進を育てたいという竹宮惠子の思いにより開発されました。本展では、「原画´」の技術で製作されたカラーイラストを一堂に公開します。

作家プロフィール

徳島県徳島市出身。1967 年、マンガ雑誌「COM」に投稿作品『ここのつの友情』が掲載された後、68 年『リンゴの罪』が「週刊マーガレット」新人賞に佳作入選し、正月号にてプロデビュー。少年愛をテーマとした『風と木の詩』（1976～84 年）は人間ドラマの傑作として、その後の少女マンガの世界に大きな影響を与えた。他に『地球へ・・・』や『天馬の血族』など、幅広いテーマの代表作多数。第 9 回星雲賞コミック部門、第 25 回小学館漫画賞、第 41 回日本漫画家協会賞文部科学大臣賞をそれぞれ受賞。2014 年には紫綬褒章を受章した。2000 年より京都精華大学で教授を勤め、2014 年・学長に就任。2018 年に任期満了退任後、現在は京都精華大学大学院研究科教授・国際マンガ研究センター長・日本マンガ学会会長。

画業50周年記念展
竹宮惠子 カレイドスコープ
50th Anniversary

関連イベント

○ 竹宮惠子 トークショー「マンガと向き合う 50 年」

3 月 9 日（土）14：00～

司会：吉村麗（マンガ研究家）

1F 映像ホール／定員 270 名／要観覧券

当館 HP より要事前申込（応募多数の場合は抽選）

申込期間：1 月 29 日（火）～3 月 1 日（金）

『変奏曲シリーズ』より「秋の午後・ノクターン」

○ 竹宮惠子 サイン会

3 月 9 日（土）15：30～

当日、ミュージアムショップにて展覧会図録（税込 2,160 円）を購入された方を対象に、先着 100 名に整理券を配布します。

1F 映像ホール／先着 100 名

※図録販売は 9：30～開始。

※サインは展覧会図録以外でも可能です。

『地球へ…』より「星のうまれるところ」

○ 劇場版アニメーション『地球へ…』上映会

3 月 10 日（日）①11：00～　②14：00～

『地球へ…』（1980 年／112 分）　原作：竹宮惠子　監督：恩地日出夫

※35mm フィルム上映

1F 映像ホール／各回 270 名／当日先着順／自由席／入替制

《料金》一般 600 円、65 歳以上・大高生 500 円、小中学生 400 円

《チケット販売時間》10：00～15：00（12：00～13：00 は販売休止）

※1F 総合案内にて当日先着順で販売。定員に達し次第、販売を終了します。

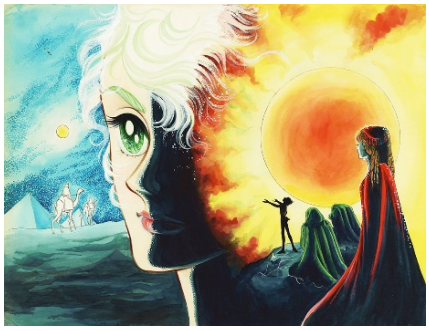
○ ベビーカーツアー

3 月 7 日（木）11：45～（30 分程度）

0 歳～未就学児とその保護者／定員 6 組／要観覧券

当館 HP より要事前申込（応募多数の場合は抽選）

申込期間：2 月 7 日（木）～2 月 28 日（木）



『ファラオの墓』より「灼熱の祈り」

○ 担当学芸員によるギャラリーツアー

4 月 7 日（日）14：00～

事前申込不要／要観覧券

当日 2F 企画展示室 1 入口にお集まりください。

画業50周年記念展 竹宮惠子 カレイドスコープ 50th Anniversary

開催概要

○ 展覧会名　竹宮惠子 カレイドスコープ 50th Anniversary
○ 会　　期　2019 年 3 月 2 日（土）～4 月 14 日（日）
○ 休 館 日　月曜日、3 月 22 日（金）
○ 開館時間　9：30～17：00（入場は閉館の 30 分前まで）
○ 会　　場　川崎市市民ミュージアム　企画展示室 1
○ 観 覧 料　一般 800 円（640 円）、65 歳以上・大高生 600 円（480 円）、中学生以下無料
※（）内は 20 名以上の団体料金。　※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料。

主催＝川崎市市民ミュージアム　**協力**＝新潮社、北九州市漫画ミュージアム　**特別協力**＝トランキライザープロダクト

○ 巡回展リスト

2017 年 10 月 7 日～12 月 10 日　北九州市漫画ミュージアム
2018 年 4 月 7 日～7 月 29 日　青森県三沢市・寺山修司記念館
2018 年 8 月 11 日～9 月 24 日　徳島県立文学書道館
2018 年 11 月 17 日～1 月 14 日　新潟市マンガ・アニメ情報館
2019 年 4 月 27 日～9 月 3 日　京都国際マンガミュージアムにて開催予定

＜川崎市市民ミュージアム　施設概要＞

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて 1988 年 11 月に開館した、博物館と美術館の複合文化施設です。

★日本で初めて漫画部門を設立した美術館

川崎市市民ミュージアムでは、都市文化を形作ってきた複製芸術（メディアアート）、大衆芸術を中心に収蔵しています。特に漫画分野においては、日本の公立館で初めて収集・展示を行った館として、6 万点に及ぶ資料が収蔵されています。さらに、漫画関連の収蔵品のうち、著作権が消滅している一部の内容については、IRI（NPO 法人知的資源イニシアティブ）提供のシステムを利用して、ウェブ上で試行的に公開しています。

［川崎市市民ミュージアム　漫画資料コレクション］　https://kawasaki.iri-project.org/
[写真] 3F ミュージアムライブラリーには、靴を脱いで閲覧できる漫画コーナーもあります（利用無料）。

■住所／〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力 1-2（等々力緑地内）
■開館時間／ 9:30～17:00（入場は閉館の 30 分前まで）
■休館日／月曜日(休日の場合は開館)、祝日の翌日(土日の場合は開館)、年末年始
■料金／入館・博物館展示室は無料。企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。
＊障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は企画展観覧無料。
＊20 名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス／
JR・東急「武蔵小杉」駅北口 1 番乗り場からバスで約 10 分 「市民ミュージアム前」下車すぐ

広報用画像

画業50周年記念展
竹宮惠子
カレイドスコープ
50th Anniversary

画像の使用を希望される方は、川崎市市民ミュージアム広報担当宛にご連絡ください。

■素材使用に関して

・今回ご提供する素材の使用は、本展覧会を紹介していただける場合に限ります。展覧会終了後の使用は一切できません。

・本プレスリリース内にある画像素材は全てご提供可能です。お気軽に広報担当宛にご連絡ください。

・トリミング・切り抜きなど画像の加工はご遠慮いただき、キャプション等の文字が画像に被らないようにご配慮ください。

・画像を使用する際は、クレジット「©竹宮惠子」と、各画像のキャプションを必ずご記載ください。

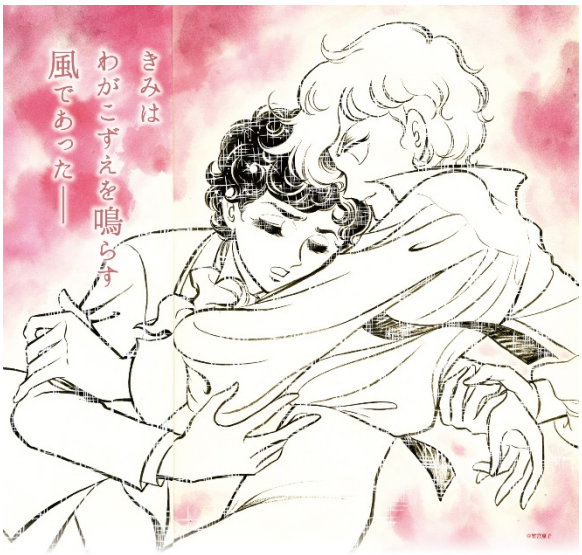
例：©竹宮惠子　『地球へ…』より「星のうまれるところ」

※竹宮惠子の「**惠**」は**旧字体**となります。ご注意ください。

・記事をご掲載いただいた際には、お手数ですが掲載紙（誌）を２部当館広報宛にご送付ください。

■展覧会メインビジュアルについて（横・縦）

下記画像を使用する際は、クレジット明記は必須ではありません。



KAWASAKI CITY MUSEUM
川崎市 市民ミュージアム

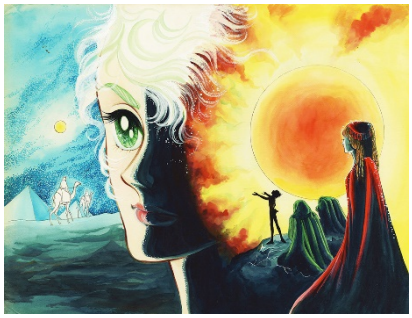
広報用画像一覧

※メインビジュアルを除くすべての画像にクレジット「©竹宮惠子」とキャプションをご記載ください。

①

① 『地球へ…』より
「星のうまれるところ」

②



② 『ファラオの墓』より
「灼熱の祈り」

③

③ 『風と木の詩』クロッキーノート

④

④ 『変奏曲シリーズ』より
「秋の午後・ノクターン」

⑤

⑤ 『風と木の詩』より
「くちばしの感触」

⑥

⑥ 『イズァローン伝説』より
「樹海の奥」

⑦

⑦ 『風と木の詩』より「午睡の KISS」

⑧

⑧ 『天馬の血族』より「碧い草原」

⑨

⑨ 『風と木の詩』よりジルベール

【プレスリリースお問い合わせ】川崎市市民ミュージアム　営業・広報担当　滝口
TEL： 044-754-4500（休館日を除く 9:30～17:00）　FAX： 044-754-4533
MAIL： pr_kcm@kawasaki-museum.com
HP： http://www.kawasaki-museum.jp/＊指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体